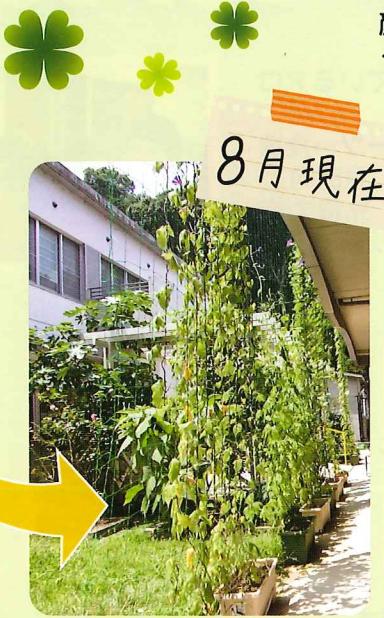


グリーンカーテン



4月



8月現在



ノーリフトポリシー

No lifting policy（ノーリフト・ポリシー）とは、オーストラリアの看護連盟が看護・介護職の腰痛を防止し、また利用者の無理な移乗によるリスクを減らすことを、推進してきたプログラムです。No Lifting=無理な持ち上げることをやめることです。

現在、日本の介護士の約70%以上が何らかの腰痛を持っていると言われています（2009）。また、利用者側から見ると無理な持ち上げにより、恐怖心から筋肉がこわばり、関節が硬くなったり床ずれが出来たりするリスクがあることが分かっています。

花友しらかわノーリフトプロジェクトでも豪No lifting policyを参考に、日本の介護現場にあったノーリフティングポリシーを実践しています。人の動きに合わせた自然な介助方法と、福祉用具（摩擦軽減用具・移乗機器）を上手く利用した健康で安全な介助環境を実現しています。

福祉用具を使用しての介護を、よく物のように扱うと誤解されていることが多いのですが、双方共に決して負担や苦痛がない自然な介護であることを、是非ご理解していただきたいと思います。

No lift policyの考え方を一つのきっかけに、日本の介護者が持つ「腰痛は職業病」といった意識を変え、利用者ひとりひとりの安心した暮らしを提供していくように努力していきたいと思っています。



移乗器具（ソフト）です。
車椅子↔ベッド等
に移り変わる際に使用します。

スライディングシート・ボードです。
シートはベッドや椅子と人の摩擦を軽減することができます。



スライディングボードは
このように、ベッドと車
椅子の間に置きます。
ボード上を滑らせるよう
に使用すると、お互いの
負担軽減になります。

非常災害安全対策 委員会より

花友しらかわでは、非常災害時に備えて備蓄をしています。ご不要になりましたTシャツ・タオル・シーツ等がございましたら、施設までご連絡頂きます様、お願い致します。



2012秋号
平成24年9月発行

社会福祉法人 市原寮
花友しらかわ

TEL: 075-762-5517 (代)
FAX: 075-761-1137
〒606-8414
京都市左京区浄土寺真如町155-3
<http://www.itihara.or.jp/>



6月梅雨、なんとなく気分も晴れない時季だからこそ…と企画した納涼会。
行事スタッフの思いが風景に、食事スタッフの思いがお料理になりました。
より多くの方に美味しく楽しんで頂けるよう、彩りある2種のお料理をご用意しました。



納涼会

花見

桜が見ごろの4月にはドライブやお花見にお出かけしました。
みなさん「綺麗やね～」と満開の桜を楽しんでいました。



アロマビューザーに使っているアロマです。
オレンジ、グレープフルーツ…食欲不振の改善、リラックス、意欲向上
ユーカリ…空気の殺菌、免疫力向上、風邪、インフルエンザの予防の効果があります。

使っているアロマビューザーです。
タイマーセットがしてあり、朝6時～17時30分まで（食事中は除きます）自動的につきます。



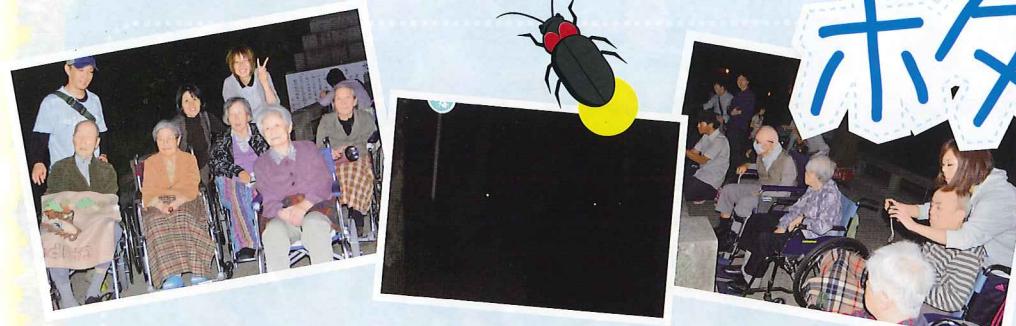
「いやー、ちょっといい匂いするわ。」
と話されていました。



マッサージ中です。
「いい匂いですね。いい気持ちです。」と笑顔で話されていました。
足のむくみが行う前と行った後では目でわかるほどどれたのがわかります。

花友らかわ2階フロアで今年からアロマをしています。
目的として、フロアでアロマの香りを広げる事により、精神的な安定やリラクゼーション・ストレス緩和などに加え、インフルエンザ等感染症の予防に努め、手や足にアロマトリートメントを行い、利用者さんとの関わる時間をゆっくりと持つことがあります。また、アロマで期待できる効果として、不眠やむくみ、拘縮などのトラブルの改善も目標として取り組んでいます。

ホタル



6月の梅雨の晴れ間に哲学の道まで螢を見に行きました。
花友らかわからは車椅子で10分ほどの距離ですが夜の散歩をかねて行つきました。

大豊神社 還幸祭



5月4日、大豊神社の還幸祭が行われ、神輿の行列が巡行しました。花友らかわも、巡行先のひとつです。
鈴の音を響かせる剣鉾や勇ましく担がれる神輿の列に、利用者さんから拍手が送られました。

夏祭り

